

◆ エチレングリコールの個人ばく露測定 ◆

「エチレングリコール」は、令和6年4月からリスクアセスメントの濃度基準値設定物質に指定されました。ばく露リスクが高い場合、個人ばく露測定等により濃度基準値以下であることを明らかにする必要があります。

エチレングリコールの主な用途例

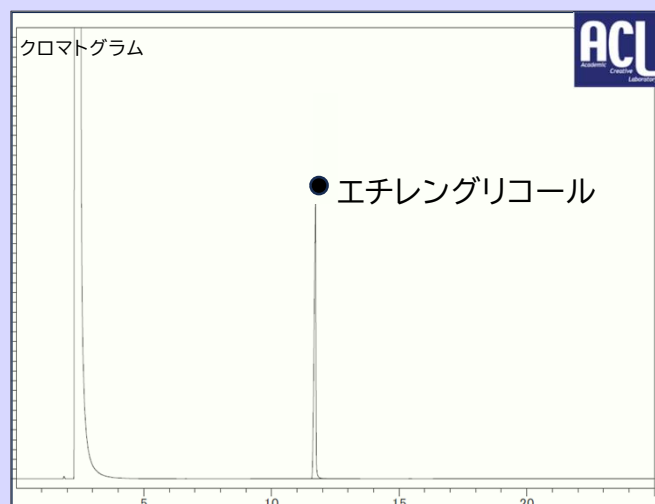
ポリエステル繊維原料、不凍液、耐寒潤滑油、有機合成(染料、香料、化粧品、ラッカー)、乾燥防止剤、医薬品、界面活性剤、不飽和ポリエステル 等

エチレングリコールによって引き起こされる主な症状

咳、めまい、頭痛、皮膚の乾燥、発赤、腹痛、感覚鈍麻、吐き気、意識喪失、嘔吐 等

サンプラー(シリカゲル)を作業者の呼吸域付近に装着し、空気中のエチレングリコールを採取します。サンプラーに採取したエチレングリコールをガスクロマトグラフ分析装置で測定します。

エチレングリコールの測定事例



詳しいご相談やご依頼は、多くのお客様(製造業、建設業、清掃業、卸売・小売業、医療・福祉業、サービス・検査業 など)に対して、評価実績のある弊社までお問い合わせください。

お問い合わせ先

株式会社 分析センター URL <https://www.analysis.co.jp/>

環境評価事業部 〒131-0032 東京都墨田区東向島1丁目12番2号

TEL 03-3616-1612 FAX 03-3616-1615

会社HP

分析無料ご相談

